

# 平成18年度診療報酬改定における 主要改定項目について（案）

# 【 目 次 】

## I 患者から見て分かりやすく、患者の生活の質（QOL）を高める医療を実現する視点

I-1	診療報酬体系の簡素化について	3
I-2	医療費の内容の分かる領収書の発行について	4
I-3	患者の視点の重視について	6
I-4	生活習慣病等の重症化予防に係る評価について	9
I-5	手術に係る評価について	14

## II 質の高い医療を効率的に提供するために医療機能の分化・連携を推進する視点

II-1	在宅医療に係る評価について	16
II-2	初再診に係る評価について	28
II-3	DPCに係る評価について	32
II-4	リハビリテーションに係る評価について	37
II-5	精神医療に係る評価について	44
II-6	その他	54

## III 我が国の医療の中で今後重点的に対応していくべきと思われる領域の評価の在り方について検討する視点

III-1	小児医療及び小児救急医療に係る評価について	60
III-2	産科医療に係る評価について	67
III-3	麻酔に係る評価について	69
III-4	病理診断に係る評価について	70
III-5	急性期入院医療に係る評価について	71
III-6	医療のIT化に係る評価について	75
III-7	医療安全対策等に係る評価について	76
III-8	医療技術に係る評価について	79

IV 医療費の配分の中で効率化余地があると思われる領域の評価の在り方について検討する視点

IV-1	慢性期入院医療に係る評価について	89
IV-2	入院時の食事に係る評価について	93
IV-3	コンタクトレンズに係る診療の評価について	97
IV-4	検査に係る評価について	99
IV-5	歯科診療報酬について	101
IV-6	調剤報酬について	116
IV-7	その他	121